



夏の経験を自信につなぐ

校長 渡邊 正博

今年の夏休みもいろんな話題(ニュース)がありました。個人的に気になった話題を岐阜新聞1面の見出しから3つ選んでみました。

- ・8/ 9 南海トラフ「巨大地震注意」
- ・8/13 花の都で日本躍動 パリ五輪閉幕 金メダル数3位*20個
- ・8/16 不戦の誓い世界へ 終戦79年、戦没者追悼式遺族、絶えぬ戦火憂う

ニュースとの関係性は人それぞれです。直接的でも間接的にでも何か関わりがあると当事者意識的な感情が沸いてきます。想像力を働かせると、自分の生き方にもつながります。改めて40日間の紙面をめくってみました。卓球選手ではありませんが、こうして今の生活が送れていることに感謝します。

子どもたちも先生方も盛りだくさんの夏でした。なんといっても金管バンド活動①。卒業生も練習に参加し、後輩を指導しました。兼山子ども夏まつり④では自信をもって演奏することができ、会場から「ブラボー」の声もいただくことができました。聴いてくださった皆さん、声援・拍手、ありがとうございます。第2回学校運営協議会②では担任・教務・養教も参加し、地域の方と意見交流をしました。環境整備作業、臨時PTA総会、尾道市・今治市の子もたちと「山城・海城オンライン学習交流会」③も行いました。全て「豊かな心と確かな学びを身につけた たくましい子」を育むことを目的として取り組みました。児童・保護者・地域の方々と学校職員が一緒に活動することで、あたたかい関わりが生まれた夏になったと総括しています。子どもたちは“好き”をふやすことはできたでしょうか。

さあ、授業再開です。様々な夏の経験を自信につなぎ、子どもたちの笑顔があふれる楽しい学校づくりに努力します。引き続き、家庭・地域の皆様には、本校教育活動へのご理解・ご協力、積極的なご参加、よろしくお願いいたします。

◆夏の思い出◆



【①7/22～4日間、本番前に2日間練習しました。】



【②8/22 新企画 拡大学校運営協議会】
地域から特別ゲスト2名も来校いただき、兼山小の「笑顔の“もと”」を考えました。



【③8/24 山城・海城オンライン交流会】
可児市経済交流部歴史資産課様からの企画でした。貴重な機会をありがとうございました。



【④8月17日 兼山子ども夏まつり】
演奏後は、ゲームや盆踊り(兼山音頭その他)を楽しみました。